

イギリスとドイツの 音楽紀行

ソプラノ
広瀬 奈緒

ヴィオラ・ダ・ガンバ
小池 香織

フラウト・トラヴェルソ
白井 美穂

チェンバロ
上羽 剛史

Program

H. Purcell : Sweeter than roses 薔薇よりも甘く

G. F. Handel : Süsse Stille, sanfter Quelle, HWV 205
快い静けさ、安らぎの泉「9つのドイツアリア」より

フルートのためのソナタ ロ短調 HWV 367b

J. S. Bach : Ei! Wie schmeckt der Caffee süße
from Schweigt stille, plaudert nicht „Coffee Cantata“
ええ！コーヒーのおいしさったら「コーヒー・カンタータ」BWV 211 より

G. Ph. Telemann : ヴィオラ・ダ・ガンバのためのソナタ ホ短調 TWV41:e5 ほか

2026 2.7 (土) 開場 14:00
開演 14:30

全席自由

4,000円 / 当日券 4,500円

会場 今井館聖書講堂

【アクセス】

山手線駒込駅下車 徒歩11分
南北線駒込駅下車 徒歩8分
都営三田線千石駅下車 徒歩5分

【所在地】

東京都文京区本駒込6-11-15



チケット取り扱い

●TIGET

<https://tiget.net/events/436925>

右のQRコードより
お申込みください。



●お問い合わせ

officebaroqueflutes@gmail.com

イギリスとドイツの音楽紀行

ヘンデルやパーセルが活躍した華やかなイギリス・バロック、
そしてバッハ一族をはじめとする音楽家たちが豊かな伝統を築いたドイツ。

本公演では、ヘンデルとバッハを中心に、イギリスとドイツそれぞれの地で花開いた器楽と声楽の名曲を取り上げます。
18世紀ヨーロッパにおける音楽交流と、国ごとに育まれた個性豊かな様式の魅力を、どうぞお楽しみください。



ソプラノ

広瀬 奈緒

宮城学院女子大学学芸学部音楽科声楽専攻卒業後、渡英。英国王立音楽大学大学院・古楽科を最優秀賞付き上級ディプロマを得て首席卒業。ブルージュ国際コンクールをはじめ数々のコンクールで受賞。北とびあ国際音楽祭「妖精の女王」の妖精・スプリング役、ヘンデル・フェスティバル・ジャパン「エイシスとガラテア」（ガラテア役）「イェフタ」（イフィス役）などを務め、「特筆すべきは、広瀬奈緒の艶やかな光沢と輝きのある美声と情感豊かな歌唱」（那須田務『音楽の友』）と評された。

ソロアルバム「空の記憶 水の記憶」や「メサイア」のソプラノソロ、古楽アンサンブルの「バロックな対話」などCD録音多数。英語と日本語の美しい発音・表現力に定評があり、古楽のフィールドを中心に幅広く活躍している。『日本の演奏家〜クラシック音楽の1400人〜』に選出され辞典に掲載されている。

フラウト・トラヴェルソ

白井 美穂

名古屋芸術大学を首席で卒業後、ロベルト・シューマン音楽大学を最優秀で卒業。ディプロマ取得後、同大学室内楽科で最優秀賞を受賞。DAAD（ドイツ学術交流会）、ドイツメニュール音楽財団の奨学生。 Folkvangel 芸術大学、フランクフルト舞台・芸術大学古楽科のマスター過程を終了。リリースしたCDが2023年「今月の特選盤」に選出。在独中、プリュージュやユトレヒトの古楽フェスティバルに出演。2023年に活動拠点を東京に移し、後進指導と演奏活動を行う。ドイツ語ではドイツ語技能検定C2（母国語レベル）を所持し、翻訳、通訳活動にも従事。名古屋で『バロック音楽講座』を主催し、定期的にレッスンを実施。2024年にはカール・カイザー著「バロック音楽の基礎知識」、アンニャ・トーマン著「フラウト・トラヴェルソの練習帳」を日本語翻訳し出版。現在、フルート専門誌「THE FLUTE」にバロック音楽とフラウト・トラヴェルソに関する連載を寄稿中。

【白井美穂オフィシャルウェブサイト】 <https://www.mihoshirai.com>



ヴィオラ・ダ・ガンバ

小池 香織

東海大学大学院芸術学研究科修士課程修了。2005年、ドイツ・シュトゥットガルト国際バッハアカデミー音楽祭のオーディションに合格し渡独。ドイツ国立ブレーメン芸術大学古楽科修了。

在学中からヨーロッパ各地で演奏活動を行い、受難曲、カンタータ、オラトリオ等でソリスト、通奏低音奏者として招かれ多数の演奏会に出演し研鑽を積む。2007、2008年にはロンドン王立音楽大学へ研修生として渡英。2009年、ソリスト・ディプロム及び国家演奏家資格を取得。2010年、拠点を日本に移し演奏活動を行う傍ら、日本とヨーロッパを行き来し、ドイツ、イタリアなど数々の国際音楽祭に招聘されている。2017年、ソロCD「バッハ×ヴィオラ・ダ・ガンバ」を、2021年には「テレマン×ヴィオラ・ダ・ガンバ」をリリースし、読売新聞サウンズBOX推薦盤、音楽現代推薦盤、朝日新聞for your Collectionに選出され好評を博す。また、後進の指導にも力を入れ、定評のあるレッスンを行っている。【小池香織オフィシャルウェブサイト】 <https://kaorikoike-violadagamba.mystrikingly.com>

チェンバロ

上羽 剛史

桐朋学園大学、アムステルダム音楽院を経て、ミラノ市立音楽院を褒賞付最優等の成績を得て卒業。在学中は奨学生として音楽院の公式伴奏員をつとめたほか、ヨーロッパ各地でラ・ディヴィナ・アルモニア、イ・ポメリッジ・ムジカーリなどのアンサンブルと共演。ソロ奏者としてもミラノ古楽音楽祭「アルテ・ムジカ・ミラノ」にてリサイタルを行い好評を博した。第1回ミラノ国際チェンバロコンクール入選。第4回「プレミオ・セリーファ」国際室内楽コンクール・第3位および通奏低音奏者賞。アンサンブル「アントネッロ」「イル・メルロ」「サラベルデ・コンソート」メンバー。音楽教室「Studio nel Bosco」主宰。日本イタリア古楽協会(AMAIG)運営委員。ルネッサンスからバロックまでのイタリア音楽を得意とするかわら、クラヴィコードや18世紀の鍵盤楽器オブリガートのレパートリーにも関心があり、積極的に演奏会で取り上げている。



●会場 今井館聖書講堂

東京都文京区本駒込6-11-15

【最寄駅】

- ・山手線駒込駅下車 徒歩11分
- ・南北線駒込駅下車 徒歩8分
- ・都営三田線千石駅下車 徒歩5分



【チケットお申し込み】

右のQRコードよりご予約ください



お問い合わせ

officebaroqueflutes@gmail.com